

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化【1】計画・設計の見直し】

## 現場発生材の有効利用（工事内利用）

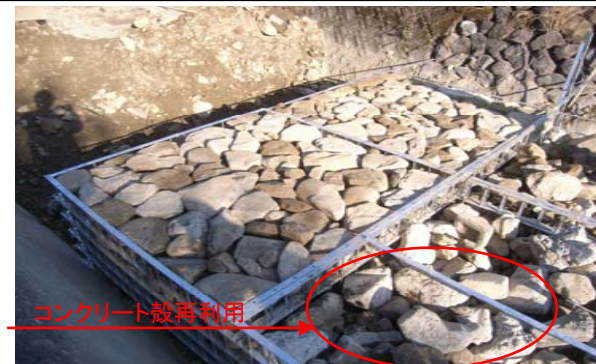
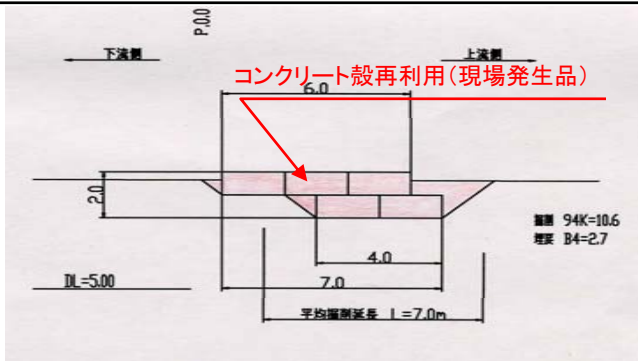
工事名：押野川砂防設備災害復旧工事

概要：帯工（カゴ枠工）の中詰材について、石材の購入を予定していたが、構造物の取壊し等によって発生したコンクリート殻を流用した。

### 効果

○新材の購入費用、コンクリート殻の産廃処分費用が削減された。

○カゴ枠6個の中詰材をコンクリート殻にて施工することにより、359千円（約2.4%）のコスト縮減が図られた。



カゴ枠(新材購入) N=21個

金額 約 14,997千円



カゴ枠(新材購入) N=15個

カゴ枠(コンクリート殻再利用) N=6個

金額 約 14,638千円

高知県